

賢材研究会 平成 21 年度活動報告

(財) 鉄道総合技術研究所

1. 活動概要

(1) 交流会への参加

- ・ 夏季研修会（平成 21 年 8 月 21～22 日 白樺湖）

（参加者：武居泰）

発表件名：圧電センサを用いた建築部材の損傷検知（武居泰）

- ・ 第 3 回学術技術交流会（平成 21 年 12 月 4 日 リンナイ）

（参加者：武居泰）

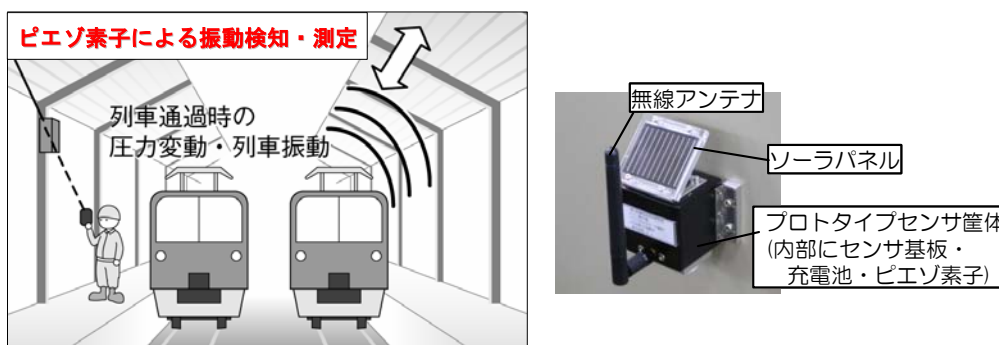
- ・ 総会および第 4 回学術技術交流会（平成 22 年 3 月 15 日 鉄道総合技術研究所）

（参加者：村田修、辻村太郎、武居泰、山田聖治、清水克将）

発表件名：鉄道の地球環境問題への関わりと材料への期待（辻村太郎）

(2) 研究活動

鉄道構造物のヘルスモニタリングに関する研究として、鋼構造、コンクリート構造、土・基礎構造、トンネル、建築の各分野において、センサ技術、損傷評価技術、情報伝達技術に関する基礎的研究を進め、モニタリングシステムのプロトタイプを作成した。今後、実用化に向けた検討を進める予定である。



2. 賢材研究会メンバーとの関係

・ 積水化成品工業殿のご協力により、PTC ヒーターを使用した融雪システムに関する基礎実験結果を踏まえて、当該システムを建設中の駅・車両基地の上家（屋根）へ施工し、融雪効果等の最終的な確認がなされた。

・ トレックジャパン殿のご協力により、MFC（スマートマテリアル社）のモニタリングシステムへの適用について検討した。

以上